



ちゅうい

サルにご注意！

とく
特に

じどうせいと えんじ みな
児童生徒・園児の皆さんへ

つうがくじ であ
もし、**通学時などにサルに出会ったら…**

① ^{ちか}近づかない ^{め あ}目を合わせない

やせい 野生のサルは、^{わたし にんげん な}私たち人間に慣れていないので、^{ちか}むやみに近づくと
^{おそ}襲われる^{きけんせい}危険性があります。

また、^めサルの^め目をじっと^み見てはいけません。^{め あ}目を合わせると、^{てき}敵だと
^{おも こ}思い込み、^{しせん}こちらが視線をそらしたときに^{おそ}襲ってくる^{ばあい}場合があります！

② ^{しげき}刺激しない ^{おどろ}驚かせない ^{はし}走らない

おもしろ^{はんぶん}半分で、^{もの な}物を投げたり、^{おおごえ た}大声を出したりすると、サルが^{こうふん}興奮して
とても^{きけん}危険です。^に逃げるときも、^{せ む}背を向けないように^{はし}走らず、^{しず}静かにその
^ば場から^{はな}離れましょう。



^{ちか}ぼくたちに近づかないで！

よ
うらも読もう



もし、家の近くでサルを見たら…

① 食べ物をやらない 食べ物を見せない

絶対に食べ物（エサ）をあげてはいけません！

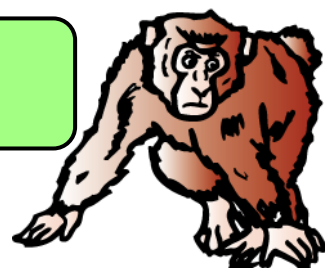
人間が食べ物を与えると、サル本来の生活ができなくなり、山に帰ることができなくなってしまいます。

さらに、人間を怖がなくなると、食べ物をもっている人から奪い取ったり、家に侵入してくるなど、どんどん被害が拡大します。

② 戸締まりをきちんとする

家や小屋の中に入ってこないよう、玄関や窓は開けたままにせず、戸締まり（戸を締めてしっかり鍵をかけること）を徹底しましょう。

保護者・大人の方へ



人慣れさせないよう、追い払いの徹底を！！

サルは基本的には人間を怖がっています。しかし、一度「人間は怖くない」と学習してしまうと、どんなに対策をしても効果が上がらなくなってしまいます。

人慣れさせないよう、発見したらすぐに山に追い払うことが重要です。繰り返し追い払いを行いましょう。その際は個人では危険ですので、できるだけ地域ぐるみで対応しましょう。

【問い合わせ・連絡先】

三朝町役場 総務課 危機管理局 ☎43-3500（住宅地での出没など）
農林課 林業振興係 ☎43-3515（農作物被害など）